



鹿児島大学教育学部附属中学校 創立七十周年記念式典祝辞



同窓会長 川崎 真俊

鹿児島大学教育学部附属中学校の創立七十周年おめでとうございます。

この栄えある記念式典にお招き頂いたことに衷心より感謝を申し上げ、祝辞と申すには言葉が足りないか

と思いますが私事ながら現在七十九歳の私に取りましての母校との関わりの一端をご披露させて頂きます。

開校四年後の一九五五年三月、下伊敷町の旧四五連隊跡に有つた学校で受験して幸い合格して翌月入学したのは現在名山小の有る山下教場で、当時は現在黎明館がある旧七高跡で国語と英語の授業が行われ、休み時間に国道10号線を横切つて移動していました。

今では信じられませんが、お堀と裁判所側の舗道が現在甲突川沿いのライオンズ公園で春と秋に開催される木市の会場になっていました。その後一人娘が入学できて現在の真理・理想・剛健・

友愛・誠実・自律・雄飛を表す七本の銀杏のそびえる現在の母校と再びご縁ができました。

そして三度目のご縁は現在に至る同窓会活動を通じてです。

創立五十周年を前にして学校側から同窓会立ち上げのご相談を受けまして、既にできていた附属小学校同窓会の立ち上げに関与して

いた私も一員に加えられ、学校側主導の元に鹿児島師範学校附属中学校の先輩方と共に現在の鹿児島大学教育学部附属中学校同窓会ができます。

この様に長い人生の折々にござります。



上手いと褒められ、又先生は映画鑑賞担当もされていて、当時は中央公園に集合して映画館で映画鑑賞をする課外授業がありました

が、「映画は最後の終・完・END・F I N · F I N E 迄席を立つものではない」と教わりました。「歌に始まり、歌に終わる」という母校の伝統がいつ頃から始まつたかは知りませんが、これ迄の私の人生は歌と映画と共にあり、これも母校への感謝の念に堪えません。

私事のお話で祝辞にはなつておりますが、火曜日にお招き頂いた第七十一回運動会での生徒さんたちの、きびきびした態度と自主性、それを見守る先生方の篤い熱意に、今後も末永く母校の発展を確信し、お祝いの言葉に代えさせて頂きます。

改めて創立七十周年おめでとうございます。

改めて創立七十周年おめでとうございます。

「和樂のある学びを」



教頭 竹下 洋一

薩摩の偉人、西郷隆盛が愛読していた【言志四錄】に、「心に和樂する所有つて之を成す」という言葉があります。「和」は、和食が意味する五味（酸っぱい・甘い・辛い・苦い・塩辛い）が溶け合いながらも決して单调ではないこと。そして、その味わいを楽しむのが「和樂」というようです。

附属中では、生徒に「辛い、苦い、塩辛い」という体験をさせてあげているだろうか。「つい、好き嫌いがあるが、『つい、好き嫌いがあるが、つい、好き嫌いがあるが、』といふことはないだろうか。と考えることがあります。バランスは大切ですが、教育の「五味」を味わうことと、附中生活の楽しみを感じてほしいです。それが学びを深め、自らの未来を拓く資質・能力を身に付けることにつながるはずです。

附属中の「辛さ」や「苦さ」は、きっと生徒の力になることを信じて。

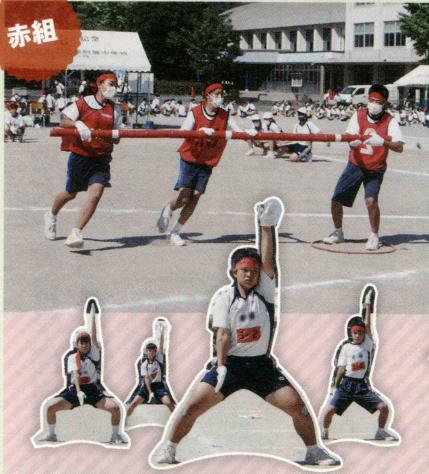
清々しい青空の下、運動会が開催されました。結果は競技の部・応援の部ともに“青組優勝”でした。

第71回 2021.10.5 運動会

燃え上がり 我らの情熱
翔び立て 輝く未来へ



赤組



青組



理想の運動会

体育委員長 下田 弘勝

私は運動会を通して多くのことを学んだ。オンライン授業が終わり、息つく間もなく始まった運動会練習。きっと多くの生徒は不安や心配でいっぱいだったと思う。それでも一人一人が運動会に対する熱い思いを持ち、全員で運動会を成功させることができた。私の中で第七十一回運動会は最高の思い出となつた。皆、本当にありがとう!!



白組



緑組



黄組



第61回

2021.10.29

文化祭

繋げよう 我らの伝統
感動で創る 琥珀色の未来

2年クラス合唱



2-1 ♪ 青い鳥

2-2 ♪ Cantare
～歌よ大地に響け～

2-3 ♪ リフレイン



2-4 ♪ IN TERRA PAX



2-5 ♪ 韶け絆の歌

3年クラス合唱

3-1 ♪ 明日へ
うたエール3-2 ♪ OMNIBUS STAR 光年の旅
アイデア3-3 ♪ 地球の鼓動
orion3-4 ♪ 今を生きる
春愁3-5 ♪ いつまでも
あとひとつ

次の物語へ
実行委員長
物語を繋ぐ。文化祭を終えた今、
実行委員長をしての仕事はこのよ
うな事だつたのではないかと思いま
す。文化祭準備が始まつてから当
日まで多くの物語を体験しました。
笑顔で溢れる物語を。時には涙で
滲む物語を。実行委員長として仲
間の物語を繋げられたことが私に
とって一番の喜びです。私たち実行
委員を支え続けてくれた皆様、本
当にありがとうございました。

大工園美咲
実行委員長

1年劇 FNS歌謡祭

「附属・70周年記念・式典」の頭文字を取ったFNS歌謡祭。世界各国から歌を中継でつなぐ設定ですが、思わぬトラブルが起こります。総合的な学習の時間で調べたSDGsについて学びながらその問題に合う曲を披露しました。保護者の方々にも楽しんでいただけるように選曲も少し昔の曲にしました。

F 附属
N 70周年記念
S 式典歌謡祭

1000錠
約4000L

実行副委員長・委員長
司会

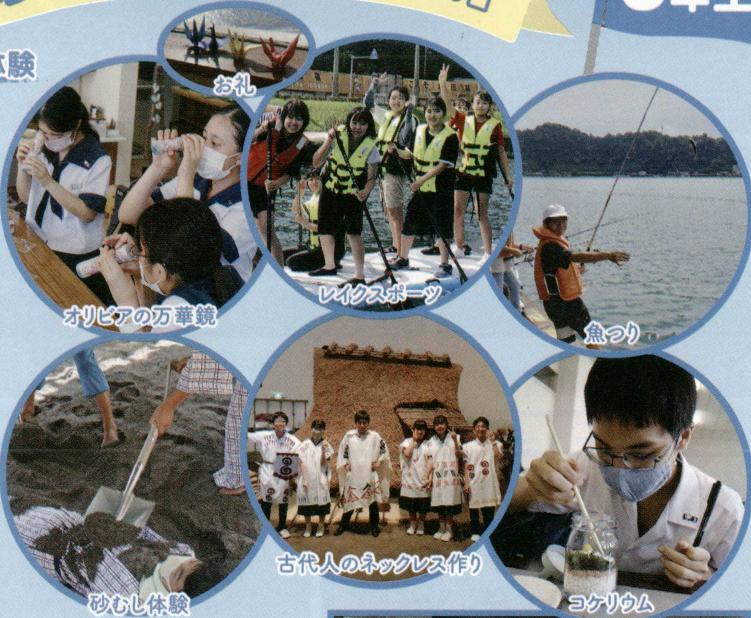
Make Our Smiles
～笑顔で繋げる私たちの未来～

修学旅行

7月14日～16日

3年生

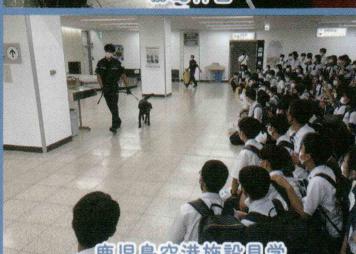
1日目 知覧特攻平和会館→指宿大好き体験



2日目 かごしま水族館→桜島アリーナ(レクリエーション)



3日目 霧島神宮→牧園体育館(リアル脱出ゲーム)→鹿児島空港ビル



笑顔と感謝

修学旅行実行委員長 今村 愛美

今年の修学旅行は、例年と違い、行き先が県内となった。コロナ禍での感染予防により、我慢することも多かった。だが、私たち一人一人が協力をし、笑顔のつまつた思い出をてくれたと思う。私たちが充実した時間を過ごせたのは、支えてくださった方々のおかげだ。その感謝の気持ちを忘れずにいようと思う。

新 生徒会長になつて

生徒会長 山之口 悠大

「見逃し三振より空振り
れば悔いがない」任命式で、

私が全校生徒へ向けて、何事も全力で行うことの大切さの意味を込めて言った言葉だ。

私たち本部十人が目指す

附属中の姿、それは「活気あふれる学校」だ。「活気」とは、「元気の良い挨拶」や「授業を創る姿」、「自主的な取組」であり、まさに附属生に求められるものそのものだ。

また、創立七十周年記念式典を終え、附属中は七十一年目という新たな時代のスタートを切った。校長先生が仰っていた「伝統の最前線」にいる存在で、いたな伝統を、私たちが創つていただきたい。

附属中を「活気あふれる学校」にするには、まず本部が「活気あふれる」組織にならねばならない。暑苦しいほど全力で、「活気あふれる附属中」を創り上げたい。



顧問 樺 柿
問 情報部長 永田 築地
保健体育部長 増田 高橋
副企画委員長 北畠 佐野
教養部長 増田 佐野
副書記長 上山 宝良
書記長 中村 梨乃
企画委員長 北畠 海光
副会長 南方 智貴
生徒会長 山之口 悠大

生徒会本部役員

分散登校・オンライン授業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月1日(水)から9月30日(木)まで分散登校・オンライン授業が行われました。オンライン昼食会やクラス合唱などもあり、先生方や生徒の工夫のおかげで楽しく充実した学びになりました。



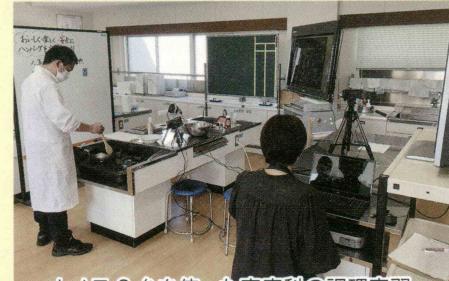
令和3年9月18日 広島附属中学校

分散登校時間割表 -第2学年-

2(09月1)~2(09月4)		2(09月5)~2(09月8)		2(09月9)~2(09月12)	
月	曜日	月	曜日	月	曜日
1809	月	1909	火	2009	水
2109	木	2209	金	2309	土
2409	日	2509	月	2609	火
2709	水	2809	木	2909	金
3009	土				

- 22日(水) 11:20~12:00 オンライン昼食会をします。
お弁当の準備をお願いします。
- 22日(水) オンライン音楽 クラス合唱に向けて 自宅で熱唱!
予定
- 28日(火) 学年集会※代議員のみなさん、準備よろしく!

時間割



カメラ3台を使った家庭科の調理実習

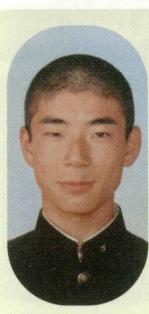


奄美大島の田中一村記念美術館との連携授業



11月4日(木)~11月11日(木)の8日間、

本校1階学習室にて、生徒作品の展示がありました。



あのときの約束をどうにかして叶えたい。だから、中学生三年生の私は教師にならうと思った。

九州大会で会おう。』とメッセージの書かれたバットをもらった。この言葉を胸に鹿児島でも野球に励んだ。春の県大会に出場した。本気で最後の夏。九州大会への出場はならなかつた。

小六から中一の二学期まで福岡で過ごした。転校してすぐに地区の野球大会に誘われ、野球を始め、チームスポーツの楽しさを知った。

中学では野球部に入部。朝六時半から朝練。放課後は夜九時まで練習。土日は一日練習。秋、春の県大会優勝校の練習はとても厳しかった。結局、一度もレギュラーになれぬまま、中一の冬休みに鹿児島への転校が決まった。野球部のお別れ会で監督から「必ず花開く。

九州大会で会おう。』とメイセーの書かれたバットをもらつた。この言葉を胸に鹿児島でも野球に励んだ。春の県大会に出場した。本気で最後の夏。九州大会への出場はならなかつた。

いつか会えることを信じて

二年三組担任
柿 隼弥

先生の中学校時代!

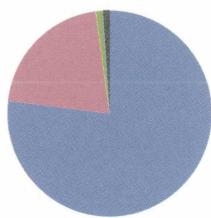
生活部

アンケート実施日 令和3年8月下旬
ご協力ありがとうございました。

親子で話そう 安心・安全な登下校

子どもの通学の様子や通学路の危険箇所の確認をし、マナー向上や安全対策について、親子で話し合う機会とすることをねらいとして、アンケートを実施しました。今年度はさらに不審者への対策も話し合うことで、親子の共通理解を深め、学校全体で共有することを目的としました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

Q 通学にあたり、公共のルールやマナーを守ることができますか



- 守ことができている 77%
- どちらかというと守ことができている 21%
- どちらかというと守ことができていない 1%
- 守ことができていない 1%

Q 登下校時に不安や心配、危険を感じたことがありますか



- 不安や心配、危険を感じたことがある1、2年女子が各学年女子の17~18%に対し、3年女子約80%の70人が「ある」と答えた。

その時の状況や場所(不安や心配なこと)

通学路・市電・JR

- 学校周辺の交差点で、信号無視する車や、歩行者の有無を確認せず右左折してくる車がいて、危険を感じる。
- 歩道や通学路の曲がり角で自転車とぶつかりそうになった。
- 後方からの自転車の追い越しに危険を感じる。
- 冬の時期に帰宅時間が遅いと、通学路に暗い場所があるので不安を感じる。
- JR等の遅延時、駅に公衆電話もなく、連絡手段がないため、帰宅時間がわからず不安を感じる。
- 災害時(緊急時)にどうやって連絡をとるか。
- 公共交通機関内で感染症にかられないか不安。
- 荷物が多く、雨天時・荒天時の登下校が安全にできるか、

ほかの乗客の方に迷惑をかけていないか心配。

- 公共交通機関内での荷物の置き忘れや取り違えがある。

不審者による事案

- 市電内の不審な男性に、降車後もしばらくついてこられた。
- 信号待ちの時、非常に近い距離で真後ろに立たれた。
- 通学路、公共交通機関内で勝手に写真や動画を撮られた。
- 不審者による、JR・市電内の体の接触。
- 市電内でマスクをしていない男性に至近距離で怒鳴られ、怖くなったりため途中の電停で降りた。
- 走っている車の中から若い男性に声をかけられた

Q 不審者に遭遇したとき、保護者や先生に報告、または相談しましたか。

(した29人)

1年男子	3	2年男子	2	3年男子	2
1年女子	7	2年女子	9	3年女子	6
計	10	計	11	計	8

不審者対策や身を守る行動について、親子で話し合った内容

- 「いかのおすし」を行う。
- 何かあった場合、必ず親に報告し、できるだけ早く学校や警察に報告・相談する。
- 急いでその場から離れる。
- 背後に至近距離で立たれた場合、不審者から鞄やサブバッグ、傘等で身を守る。
- 安全な場所(交番、110番の家、近くのコンビニ等、JR内であれば別の車両)、人通りの多い場所へ移動する。



- 市電内であれば、まず運転士に伝える。周りの人にも伝える。伝えられなかったときは後からでも交通局等に知らせる。
- 外出の際はGPSや防犯ブザーを携帯し、大声が出せない場合、防犯ブザーをならす。
- 公共交通機関にはできるだけ友達と乗る。なるべく寝ないように気を付ける。
- 夜間はなるべく一人で歩かない。大通りを歩くようにする。
- 親と待ち合わせて帰る。電停・バス停まで付き添う。
- 通学路の危険箇所や、もしもの時にに入る交番やお店などを前もって親子でチェックし、情報を共有しておく。
- 見知らぬ人に車などから声をかけられても、距離をとり、絶対に近づかない。可能であれば車のナンバーや背格好や特徴、時間や場所などを覚えておく。
- 他の生徒が困っていたら声をかけてあげる。
- 家の鍵を開ける前に、知らない人がついてきていないか確認してから開ける。
- 不審者に狙われないように、キビキビとした行動を心がけ、身なりにも気を付ける。
- いざという時に大声が出せるように、日々の挨拶を大切にする。
- 登下校時に人の顔がよく見えるように、眼鏡の度数を改め、必ず眼鏡を着用するようにした。
- (電車内の盗撮)撮影者がわかっているれば、「やめてください」「データを消してください」と大声で言う。

アンケートを終えて

附中生は市内各域から通学しており、通学手段も様々で、通学時に不安や心配を感じている生徒や保護者も少なくないようです。今回のアンケートでは多くの方から、不審者に遭遇したら接触を避ける、逃げるなどの回答があった一方、自分の意志や意見をはっきり伝えるといった回答もありました。

また登下校時の車での送迎については、決められた場所での送迎はもちろんのこと、子どもの降車後の速やかな車の移動を求める声も聞かれました。

今後も交通規則や交通マナー、送迎のルールを守り、子どもたちが安心安全に登下校できるよう、ご家庭でも日頃から登下校の様子を話題にしていただけたらと思います。

保健部

● 実施日 令和3年10月29日(金)
● 場 所 川商ホール

第1回おにぎり弁当の日

「おにぎり弁当の日」とは…

- 食の大切さを知る。
- 食事を作ってくれる人へ感謝の気持ちをもつ。
- 自分の食事を自分で準備できるようにする。
- 災害時の粗食にも対応できる心構えを育てる。



- 10月26日に予定しておりました、令和3年度西地区学校保健研究協議会はDVDおよび書面での開催となりました。



歴史と伝統を胸に母校愛を更に強く

創立七十周年記念式典を終えて

十月八日、創立七十周年記念式典が行われました。

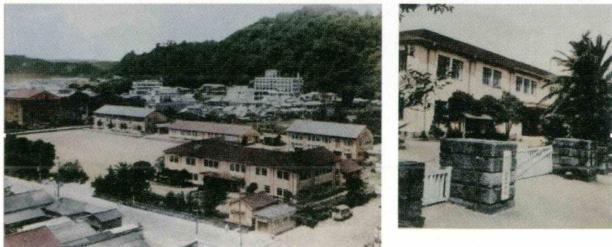
コロナ禍で規模を縮小しての式典となりましたが、先生方の万全の感染対策の下、無事に行われました。

川崎真俊同窓会長からの開校直後の話などもあり、七十年という歴史と伝統を感じることができました。そして、川路千尋生徒会長

を恐れぬ勇気』『よりよくしようと常に試行錯誤する姿勢』『仲間を思う心』があること、そして、七十年間で先輩方が築いてくださった温かくどしおりとした礎があつたからこそ、自分たちが勇気をもって、その上に新しい旗を立てることができたと伝統を引き継ぐ志が述べられました。



下伊敷町にあつた校舎(昭和26年)



山下町にあつた校舎(昭和30年代)

本校卒業生で歌手の辛島美登里さんが、式典にお祝いメッセージを届けてくださいました。「(やりたいことや夢を)まだ心の中に留めていたり、全然気がつかない、自分がこれから何をするのか興味が分からずと思っている方たくさんいらっしゃると思います。私もその中の一人でした。今、見えなくても毎日毎日を何か楽しいこと、笑えること、ちょっと頑張ったかな、ちょっと傷ついたかな、そんな心の波を乗り越えていくうちに見えるときがやってきます。そして、決して焦らず、前を見ながら、周りと比較しないで、自分のテンポで立ち止まってみたり、休憩してみたりすることもいいんじゃないかなって思います。」「今を生きることは大事ですけれども、長いマラソンのようにゆっくり前に進めていくうちに、また何か思いもよらなかつた出来事に巡りあって、そこからhappyが生まれてくることもあるんだと思います。なので、今がもし、立ち止まつていて、ちょっとつむく気持ちがあったり、不安だったりしても、決してこれが続くなんて思わないでください。明日になるとまた日が照って、楽しいこと、そして、びっくりすることもいっぱい出てきます。」辛島さんからのメッセージに子どもたちも勇気づけられたことだと思います。



辛島さんFacebook

その後、ご自身のFacebookを通して、とても素敵な校歌の歌声を配信してくださいました。その動画配信の冒頭で、昔と変わらない銀杏並木の下で、♪瑠璃色～から始まる伝統ある校歌が歌い継がれていくこと、人生の中でこの校歌を歌い合えて、心が繋がり合えること、時間軸を乗り越えていけるというのはすごいことであるとのお話がありました。そして、このコロナ禍で頑張っている在校生に温かい励ましの言葉をくださいました。

校歌動画は辛島さんのFacebookに10月8日付でアップされています。QRコード・下記URLよりご覧ください。

<https://www.facebook.com/karashimamidoridon>



キャリアトークセッション

3年生

10月26日(火)キャリア教育の一環として、医療、医療・福祉、技術職、教員・研究、報道・事務・販売・サービス、法曹、公務員、国際交流関係の8名の講師をお招きし、働くことについてお話をいただきました。

厳しい状況の中、生徒・先生方が工夫しながら精一杯取り組む姿に、たくさんの感動をいただきました。ご家庭でゆっくりとご覧ください。

- 2-1 杉元
- 2-2 北畠、佐藤
- 2-3 西村、肥後
- 2-4 奥久保、辻
- 2-5 田淵
- 1年

広報部
雄峰161号編集

一月～三月の主な予定		
● 後期後半開始	一月七日	
● 学年学級PTA		
● 卒業式	三月十五日	
● 修了式	三月二十五日	
● 辞任式	三月二十八日	
	二月十六日～十八日	

平成十五年度から令和三年度十月まで本校で主に購入部等の運営を支えてくださったPTA事務職員の今村恵美子様がご逝去されました。ご功績に敬意を表しますとともに謹んでお悔やみ申し上げます。

お悔やみ

月二十五日(土)に全保護者を対象にYouTubeで配信されました。九附連長崎大会が十月十五日(金)にZoomによるオンラインで開催され、久保PTA会長が参加しました。

全附連・九附連